

手を貸そう
LEND A HAND

IBARAKI ROTARY

Club Weekly Bulletin

RI第2660地区 茨木ロータリークラブ 創立 昭和34年(1959年)12月23日



事務局 大阪府茨木市上中条一丁目9-20 茨木商工会議所 TEL.(072)622-2255 〒567-0881
 例会 毎水曜日12時30分 いばらき京都ホテル 茨木市中穂積一丁目1-10 TEL.(072)620-2121
 会長/岡 仁一 幹事/掛谷 建郎 会報委員長/吉江 建郎
 委員/山口、山岡 木本



姉妹クラブ:台北西北区扶輪
 友好クラブ:インドネシア・チネレ

No.27 平成16年 1月21日

本日の卓話
 1月21日(水)
 「我家のルーツ」
 野口健一 会員

例会記録

第2177 回例会 1月14日(水)曇
 ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」斉唱
 ゲスト・スピーカーご紹介
 木村光佑様(京都工芸繊維大学学長)
 ビジターご紹介
 岸上億則君(千里メイプルRC)
 中長伸一君(千里メイプルRC)

12月ホームクラブ皆出席
 秋山、日野岡、簡、久保、長澤、中江、中西、坂井(純)、
 戸川、山口

会長の時間 中西 勝副会長

本日の例会には、久しぶりに佐藤会員にご出席いただきました。ありがとうございます。また、卓話をご担当いただき、木村光佑 京都工芸繊維大学学長様から卓話をしていただきます。後ほどよろしく申し上げます。また、千里メイプルRCより岸上様、中長様が2月21日のIMのPRに来ていただきました。

SARSがまだ終息しないのに鳥インフルエンザが発生しました。

出席報告

第2177 回例会			前々回(第2175 回)		
会員数(免除)	出席	欠席	出席率	欠席	補正出席率
33(11)	16	6	72.72%	2	90.91%

地球環境の変化が、特に地球温暖化による影響から生態系のバランスが崩れ、有害な病原菌が活性化してくることが懸念されています。ロータリーでは、世界からポリオの完全撲滅を目指して支援しています。また環境保全への活動が報告されています。皆で協力することが必要と思います。

先週の例会は業務の都合で出張し欠席しました。業務を優先にして欠席し、申し訳ありません。できる限り例会には出席するように努力したいと思っています。

今月はロータリー理解推進月間です。1月号「ロータリーの友」でRI会長は「友」誌委員長との対談の中、例会に出席することによって初めて親睦が図れると、例会に出席することの重要性を述べておられます。

いよいよ今年は5月20日から26日の国際大会が関西で開催されます。20日~22日のプレコンベンション、23日から本大会が開催されます。できるだけ多くの方が参加すると共に、姉妹クラブの人達のアシストもしなければなりません。ご協力の程よろしく申し上げます。

幹事報告 掛谷建郎幹事

1、RI及び2660地区連絡事項

- 1) 2005~2006 年度ガバナー・ノミニー決定の通知
八田昌三君(豊中南 RC)略歴等詳細は月信2月号に掲載
- 2) 2004 年国際大会に海外会員の出席依頼
- 3) 大阪府警杉山交通部長より交通災害撲滅支援要請のメッセージ
- 4) 後期地区資金・地区活動資金納入依頼

2、茨木市、他RCよりの依頼事項

- 1) 交通安全協会より FAX 通信
- 2) ジョグジャカルタ RC より、世界大会で口唇口蓋破裂患者救済基金募集パンフレット配布の依頼
- 3) 台北西北 RC より会報

3、第7回1月度理事会報告

- 1) 2月度プログラムの件 承認
2 / 25 次年度会長基本方針
- 2) 上半期会計報告の件：山田委員長より説明 承認
- 3) 忘年家族会会計報告の件 承認
- 4) その他
茨木市社会福祉協議会の評議委員推薦の件(1名)
会長にて調整する
ニコニコキャンプの件
吹田西 RC ホスト役。
茨木ロータリークラブ名にて茨木野外活動センター
申請する。主催は 2660 地区
次年度組織構成表(案) 承認

第2組 IM の案内 千里メイプル RC

日時：2月21日(土) 14:00~16:30
場所：オオサカサンパレス オービットホール
テーマ：大切な幼児教育 育つ育てられる親と子

講師：清野博子さん(現在、吹田市助役)

3、4才児で子供の人格が決まるという本を出されています。お孫さん等のためにも聞いてほしいと思います。幼稚園教育にも関係してくるので、RC 会員以外でも幼稚園の先生方、教育に携わっている方々にも特別参加して頂きます。当日ご出席を頂き、最後までご参加頂きたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

委員会報告

職業奉仕委員会 中江達雄委員長

1) 茨木市内平成15年度交通災害報告

- 1. 概況 死亡事故5件、内3件が12月に発生。全体事故件数は2,116件で昨年より134件増
- 2. 死亡事故

	日時	場所	概要	原因
1	4/20 早朝	西河原 交差点	2人乗単車が貨物自動車に衝突	単車の信号無視
2	4/23 午前	エキスポ ロード	横断中の単車に乗 用車が衝突	乗用車の脇 間見運転
3	12/8 午前	JR 茨木 西口広場	乗用車が歩行者を はねた	同上
4	12/19 午前	南春日丘 1丁目	貨物自動車が後退し警 備員をはさみこみ	貨物車のクラ ッチ操作ミス
5	12/25 午前	西河原 交差点	右折貨物自動車に 直進単車が激突	対向車のか げから突進

3. 教訓とお願い

夜間・早朝は車や人の信号無視に注意
駅周辺は歩行者が多く、徐行運転が原則

交差点右折時直進単車ありと予測しておく

2) 皆さん スペシャルオリンピックをご存知の方おられますか

過日 11/14 地区大会分科会で、ゲストスピーカー細川元総理大臣夫人の話で私も初めて知った次第です。

ダウン症等の知的障害者は、家族が恥じて外に出さないケースが多い。しかし、1人の人間として生まれてきて楽しく暮らす権利はあるのではないかと、というわけで今や通常のオリンピックに準じ、4年に1度の世界大会が開催されている。なぜ世間に知られていないのか不思議ですが、少数派とお金がないことらしいです。当日、国内大会、世界大会のビデオを見せてもらいましたが、参加者が共に楽しみ自分の記録に歓喜している場面に感銘した次第です。それで、皆さんに御芳志を募りささやかでも賛同の志を伝えたくご提案する次第です。

寄付：1口2,000円で1口以上 締切：1/末日

卓話

佐藤でございます。年末に卓話をやれと連絡を頂き、普段勝手ばかりしているのに大変光栄に思っています。そこで、私が尊敬しております京都工芸繊維大学の学長である木村光佑先生に是非お話を頂きたいと思っていたところで、是非にとお願いを致しましたところ、快く承諾していただきました。実は、もう今から5年も10年も前のことですが、日東電工の皆川社長を訪ね会社に参りましたときに、そこに木村光佑先生のモニュメントがございました。これは先生どういうことかとお聞きしたところ。実は茨木という所は、価値の創造について特殊な地域であるとお話でありました。私はちょうどそのような仕事に携わっていた矢先で大変嬉しく思いましたが、私だけではなくロータリーの皆さんにも是非お聞きいただきたく、その機会を作りたいと思っていました。今日は、ほんとに嬉しい一日となりました。

「文化芸術について」

京都工芸繊維大学学長 木村光佑氏

大変過分なご紹介をいただきました。私はかつて大阪南西RCに大阪南RCからのチャーターメンバーとして17年間程入会していた経験がございます。その後京都の方に移った為に退会させて頂きました。そこにバナーが飾ってございますが、私は南西RCや堂島RCのバナーを作ったり、南RCにいらした山中さんがガバナーでいらした時にガバナー月信の表紙を1年間作らせて頂きました。また大阪城の近くに城北RCというのがございますが、城北RCの何周年記念かで依頼され、大阪城北詰駅に「大阪の詩」という大きな壁画を作りましたことを今思い出しています。

昨年、韓国の釜山の東西大学で国際学長会議というのがありましたが、今日はそこでお話をしましたことを少し

お話したいと思います。私が学長をしている京都工芸繊維大学と言うのは自然科学を対象にした教育研究をする工学系の大学です。機械、電子情報、物質、造形、応用生物、高分子とかいう非常に難しい学問をしています。工学部が機械とか電子情報とか物質という学問を、繊維学部が応用生物、これは元々蚕から始まっています。それからショウジョウバエ遺伝子センターというのが出来ているのですが、これは非常に小さなハエなんです。人間の遺伝子と非常に良く似ていて、人間の体が何百年か掛けて変ってきたものが、ショウジョウバエですと何週間、何時間でこの人間と同じ異変を起こせることが出来るのです。だから人間がどう変ってきたのかという研究ができ、また将来どう変わるのかというものが分かってくるということなんです。アメリカとヨーロッパとアジア即ち日本に3つの核があったのですが、ヨーロッパがこれから撤退し、その資料が全部私どもの大学に来て今は、アメリカと日本にしかない施設となっています。他大学の先生方もうちの大学に来て研究しております。17前になりますが、日本で始めてノーベル化学賞を受賞された福井健一先生の甥ごさんが私の住吉高校の時の同級生で、その福井さんが私の絵を鼻唄にしてくれていて、その方がノーベル賞を貰った、そんなに偉い人が私のファンにいたんだと喜んだことを覚えています。実はこの福井健一さんは、私の3代前の学長であり、ある日呼び出され、木村君自然科学というか工学系の大学にこそ芸術家が必要である。科学者というのは一生懸命研究するんだが、つい研究に没頭するあまり普遍的な事、即ち、もしこうゆうことが悪いことに使われたらこうゆうことになるという説明がないまま、一生懸命自分の研究を推し進めることばかりやる。だから芸術的というか人間的な感覚こそが必要である。と言うことで要請を受けました。また、福井先生が学長のとき大学の中に博士課程がなく、当時の文部省に申請してしまして、まだその頃は、京大や阪大、神戸大学にも大学院生がそれほど多くなく許可されるかどうかわからなかったんですが、福井先生は、他の大学にはない工学系の中に芸術があることを主張しておりました。芸術家というのは学位をとる時間があれば絵を書いて世間に問うというのが私たちの考え方でしたが、私の経歴でもって大学院担当の教授に推薦され、それがいつの間にか学長と言う重責を負わされることになったわけです。ちょうど西暦2000年に開学100周年を迎えました。この時の標語として「科学と芸術出会いを求めて」と言うことを打ち出しました、これが21世紀になって、アメリカのマサチューセッツ工科大学(MIT)において、「科学と芸術の融合」アートアンドサイエンスと言うことを打ち出し、英国のリーズ大学、中国の北京精華大学も、東京大学でもこれを打ち出し、うちの先生方は真似をされたと言っておりますが、これは、まねと言うことではなく、21世紀こそが、科学万能ではなくその中に心と言うものが含まれていると言う

事が見直されてきたものだと思います。私の大学には嵐山に農場がありますが、そこで学生も先生も、コンピューターに向かってをクリックして研究をしております。私は農場でものを植えて、それが大きくなっていくという事こそが今の科学の中に必要なことではないかと思えます。そうゆうことが分かっているコンピューターを使うのならいいのですが、コンピューターが万能で、パッチャルと言って、何もしなくても出来上がってしまうわけです。私どもには建築科もありますが、建築と言うものは、コンピューターでは出来上がりが図面からパット分かってしまうというわけですが、そうでなくてレンガを積み上げるように、こうゆうように出来上がるんだという教育が必要ではないかと考えています。日東電工に皆川さんと、その後鎌居五郎社長から75周年の記念に壁画を作ってくれということでも5つほど作らせて戴きました。レオナルドダ Винチのデッサンを掘り起こし、その上にいろいろな事物を配し、新しい価値の創造を表現いたしました。また、佐藤先輩のお話にありましたモニュメントは、三角錐のところに地球儀を置き、この中に35度線を掘り込みました。この35度線というのが大変なもので、東洋の文化線と言われているものです。中国の西安、東京も大阪のそうですが、そして茨木、京都は四条河原町に35度線が通っており、阪急の東側に黒御影で同じモニュメントを置いてあります。茨木では今回市長が変わりますが、茨木こそ文化を基に経済を発展させる方が市長に出られたらと思っております。今日はありがとうございました。

ニコニコ箱

秋山 S.A.A

ホームクラブ皆出席

秋山、久保、長澤、中西、坂井(純)、山口
写真を頂いて 掛谷
パッチを忘れました すみません 中江

本日計 16,000円

累計 1,207,309円

次回卓話

「2004年度の新春に思う」

藤井 實会員